

# 基本方針 2

**元気な美馬！**

**賑わいがあり「ひと」と「しごと」が**

**好循環するまちづくり**

- 1 農業の振興
- 2 林業の振興
- 3 観光業の振興
- 4 商工業の振興
- 5 移住・定住の促進
- 6 企業立地の推進と雇用の促進

# 2-1

## 農業の振興



### 1 施策分野の目指す姿

市外からの稼ぐ力が向上するとともに、自然環境や地域資源を生かした農業を営むことができるまちを目指します。

#### 2

#### 現状・問題点

本市の農業の特徴として、中山間地域の農地が多いため、農地の集積・集約率が低位にとどまっています。市の特産物である八朔やぶどうなど8品目が「とくしま特選ブランド」に認定され、県内外での販売や海外輸出など、新たな流通ルートの確保が進んでいます。

一方で、イノシシなどの有害鳥獣による農作物への被害が深刻化しており、中山間地域等直接支払事業の参加集落や認定農業者は減少傾向にあります。

さらに、高齢化の進行に伴う離農により耕作放棄地が増加しているほか、太陽光発電を目的とした農地転用の広がりにより、農地が持つ多面的機能※が失われつつあります。

#### 3

#### 解決すべき課題

世界農業遺産の認定を生かした農作物のブランド化や、新たな特産物の開発、販路の新規開拓のほか、生産基盤の整備やスマート農業の導入などを進めることで、農業の生産性や収益性を向上させるとともに、新たな担い手の確保や耕作放棄地の再生といった、耕作放棄地を増やさない取組が求められています。

さらに、農業者の耕作意欲を低下させる鳥獣被害を防止する取組も必要です。

#### 4

#### 施策

#### 1 農業の担い手の確保・育成

担当課：農林課

##### 【市が取り組むこと】

- 認定農業者や新規就農者など、地域農業を担う意欲的な担い手の確保・育成に取り組みます。
- 農業経営基盤の安定化や、地域特性と需要に応じた農作物の生産振興のため、農業者団体などの取組を支援します。

##### 【市民等が取り組むこと】

- **農業者** 農地や農業用水、農業用施設を有効に活用し、地域に適した農業生産を行いましょ。
- **農業者団体** 施設の適切な維持管理と計画的な整備により、生産性向上に向けた効率的な農業生産に取り組みましょ。



▲みまとうがらしの収穫の様子

## 2 農業の生産基盤の確保

担当課：農林課

### 【市が取り組むこと】

- 農作業の省力化と効率化に向け、農業用施設の有効活用やスマート農業の導入を推進します。
- 日本型直接支払制度※を活用し、自立的で継続的な農業生産活動の体制整備に取り組みます。
- 美馬市や農地中間管理機構の農地バンク事業※を活用し、農地の利用集積・集約から効率的な土地利用を促すとともに、耕作放棄地の増加を抑制します。
- 農家の生産意欲を低下させないよう、有害鳥獣による被害防止対策に取り組みます。

### 【市民等が取り組むこと】

- **農業者・地域** 地域で農業生産活動を継続して行えるよう、集落内で農地の維持管理を協力して行う体制を構築しましょう。
- **地域** 有害鳥獣の被害防止対策を地域・自治会単位で取り組みましょう。



▲中山間地域の茶畑

## 3 農産物の販売促進

担当課：農林課

### 【市が取り組むこと】

- 地域特産物等の生産、販売システムの確立など、地域資源を活用した事業展開を支援します。
- 安全・安心な農産物の供給や産直市の活性化による地産地消を推進するとともに、産地ブランドの県内外への情報発信に取り組みます。

### 【市民等が取り組むこと】

- **農業者** 市内の直売所など地域の農産物販売拠点を積極的に活用しましょう。
- **市民** 農業の重要性や役割について理解を深め、友人や知人への特産品のPRや、産直市を利用して地産地消を推進しましょう。

## 5

### 成果指標

- 新規就農者数 [対応施策：1]



- 認定農業者数 [対応施策：1]



- 農用地の利用集積率 [対応施策：2]



- 遊休農地の割合 [対応施策：2]



- 市内農業産出額 [対応施策：3]



## 6

### 関連する個別計画

【計画名】	第4次美馬市農業振興計画
【計画期間】	令和7年度～令和11年度
【計画名】	地域農業経営基盤強化促進計画
【計画期間】	令和7年度～
【計画名】	美馬市鳥獣被害防止計画
【計画期間】	令和5年度～令和8年度

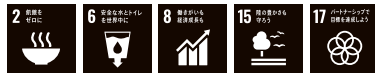
※農地の多面的機能…農作物の生産のほか、洪水や土砂崩れを防いだり、多様な生きものを育んだりという他分野にわたる機能のことです。

※日本型直接支払制度…地域における農業生産活動等に対する支援制度で、「1. 多面的機能支払制度（地域の共同活動を支援）」、「2. 中山間地域等直接支払制度（条件不利地域の農業生産活動を支援）」、「3. 環境保全型農業直接支払制度」の3制度があります。

※農地バンク事業…農地所有者等が耕作または管理できなくなった農地を「農地バンク」へ登録し、その登録された農地情報を就農希望者や経営規模の拡大を考えている農業者へ情報提供し、農地の貸借・売買と有効利用を促進する事業です。

# 2-2

## 林業の振興



### 1 施策分野の目指す姿

持続可能な林業経営が確立し、豊かな森林環境が保全されているまちを目指します。

#### 2

#### 現状・問題点

森林境界の明確化や森林経営計画に基づく森林施業の集約化、新規林道の開設、機械化の促進など、木材生産体制の整備に取り組んだ結果、間伐などの森林整備が進み、木材生産量が増加しています。スギなどの森林資源が成長・充実しており、今後の木材増産が期待されます。

しかし、依然として木材価格が低迷している影響や、所有者不明の森林の増加により、伐期に達しているにもかかわらず整備が行われていない森林が多く存在しています。また、伐採後の再造林において、シカによる枝葉や樹皮への食害が原因で森林再生が進まない事例も見られ、有害鳥獣による森林被害が林業経営に悪影響を及ぼしています。

#### 3

#### 解決すべき課題

今後も木材生産を安定させ、コスト削減による収益の増加を実現するためには、林道の新設や改良による基盤整備を引き続き進める必要があります。また、所有者不明の森林問題に対応するため、森林経営管理制度※の特例措置※を活用し、伐期に達した森林の適切な経営管理を促進する必要があります。さらに、シカなどの有害鳥獣による森林被害を防ぐための対策を強化するとともに、再造林を円滑に進めることが重要です。

#### 4

#### 施策

#### 1 林業の生産基盤の整備

担当課：農林課 / 建設課

##### 【市が取り組むこと】

- 災害時の緊急迂回路としての機能を持ち、また、作業の効率化や木材生産コスト低減による生産性の増大に必要な生産基盤として、林道の整備を行います。
- 森林経営管理制度の業務支援団体として設立された「やましごと工房」と連携し、所有者不明森林の減少に取り組み、林業経営体による間伐などの施業や路網整備を効率的に実施できる環境をつくります。
- 森林環境譲与税を活用し、間伐などの森林整備のほか、人材育成や担い手の確保対策、公共施設や民間施設における木材利用促進に取り組みます。

##### 【市民等が取り組むこと】

- **林業経営体** 森林の経営や管理を任せられるよう、経営体質を強化するとともに、木材生産コストの低減や木材の販路拡大に取り組みましょう。



▲林業経営体による木材搬出作業

## 2 森林の適正な管理

担当課：農林課

### 【市が取り組むこと】

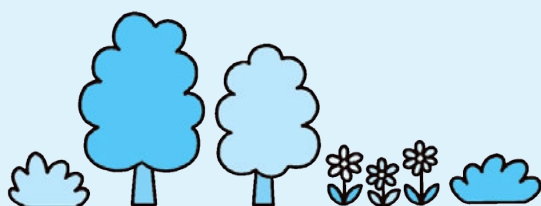
- 森林を適切な状態で管理する上で妨げとなる有害鳥獣の駆除などに取り組みます。
- 市有林において、間伐などの整備を行うことにより、適正な森林管理につなげるとともに、生育を促進し、市有財産としての価値を高めます。
- 森林の所有者情報などをまとめた林地台帳を適切に整備します。

### 【市民等が取り組むこと】

- **森林所有者** 自らが所有している森林を把握し、管理しましょう。
- **市民** 森林の持つ多面的な機能についての理解を深めて、保全活動に参加しましょう。



▲三頭ふれあいの森づくり活動



## 5

### 成果指標

- 森林整備面積 [対応施策：1]



- 路網整備延長 [対応施策：1]



- 森林経営管理権設定面積 [対応施策：2]



## 6

### 関連する個別計画

[計画名]	美馬市森林整備計画
[計画期間]	令和4年度～令和13年度
[計画名]	美馬市鳥獣被害防止計画
[計画期間]	令和5年度～令和8年度

※森林経営管理制度…手入れの行き届いていない森林について、市町村が森林所有者から経営管理の委託（経営管理権の設定）を受け、林業経営に適した森林は地域の林業経営者に再委託するとともに、林業経営に適さない森林は市町村が公的に管理（市町村森林経営管理事業）をする制度です。  
 ※特別措置…森林経営管理制度において、所定の手続きを経ることで所有者不明の森林についても経営管理権の設定が可能となる措置のことです。

# 2-3

## 観光業の振興



### 1 施策分野の目指す姿

観光関連産業の市外からの稼ぐ力が向上しているまちを目指します。

#### 2

#### 現状・問題点

本市は日本百名山の「剣山」、清流「穴吹川」などの豊かな自然や「うだつの町並み」、「寺町」などの歴史・文化が息づくまちです。こうした豊かな資源を生かし、本市ならではの体験型ツアーを造成・販売するとともに、国内外の旅行者の受入れ環境の整備や、市の魅力発信に取り組んでおり、国内外の観光客や教育旅行生はコロナ禍以前の水準に戻つつあります。

一方、近年、官民連携により、うだつの町並み周辺の古民家を飲食店や宿泊施設などに利活用する事例が増えていますが、本市を訪れる観光客は、通過型の旅行者が多く、一人当たりの観光消費額が少ないのが現状です。

#### 3

#### 解決すべき課題

経済的な波及効果の高い産業として観光を持続していくためには、古民家の活用など既存資源の利活用や磨き上げ、体験型ツアーをはじめ魅力的な付加価値のある旅行商品の造成・販売に引き続き取り組み、通過型から滞在型の観光地への転換と観光消費額の増加につなげることが重要です。

また、今後も増加が見込まれるインバウンド観光客や、県外からの観光客獲得に向け、受入態勢の強化を進めるとともに、近隣自治体との連携による広域的な取組も推進する必要があります。

さらに、行政のみならず、観光客や市民、企業による SNS なども活用し、市の魅力を積極的に PR することも必要です。

#### 4

#### 施策

##### 1 観光資源の活用と保存

担当課：観光交流課 / 地域学習推進課

##### 【市が取り組むこと】

- 本市が有する豊かな自然や歴史的景観、文化遺産などの魅力ある資源を将来にわたって観光に活用できるよう、市民や関係団体の協力のもと、保存・保全に取り組みます。

##### 【市民等が取り組むこと】

- 市民** 市の魅力を知り、市の魅力を多くの人に伝えましょう。
- 市民・地域** 市の豊かな自然や、歴史・文化を次世代に引き継ぐため、保存・保全活動に取り組みましょう。



▲うだつの町並み

## 2 観光消費額増加に向けた取組の強化

担当課：観光交流課

### 【市が取り組むこと】

- 県や県西部の1市2町と連携し、広域観光ルートの開発や広域二次交通の整備・確保、多言語対応を進め、国内外観光客の誘客活動を進めます。
- (一社)美馬観光ビューローと協働し、観光客の滞在時間を延ばし、宿泊を促す観光コンテンツを造成し、観光消費額の増加につなげます。

### 【市民等が取り組むこと】

- **市民・地域** 本市を訪れる観光客と積極的に交流を持ちましょう。



▲藍染体験

## 3 観光誘客の推進

担当課：観光交流課

### 【市が取り組むこと】

- (一社)美馬観光ビューローと協働し、観光商品の魅力を高める取組を進めるとともに、効果的な情報発信・PR活動を行い、官民一体となった誘客活動を推進します。
- 市民や企業によるイベント活動などを支援し、本市の魅力アップや情報発信につなげます。

### 【市民等が取り組むこと】

- **市民・地域** 「何度も訪れたいまち」の実現に向け、観光客を温かくもてなしましょう。

## 5 成果指標

- 市内観光満足度数 [対応施策：1]



- 一人当たり市内観光消費額 [対応施策：2]



- 市内観光入込客数 [対応施策：3]



## 6 関連する個別計画

[計画名] 美馬市観光戦略

[計画期間] 令和7年度～令和16年度

# 2-4

## 商工業の振興



### 1 施策分野の目指す姿

製造業等の稼ぐ力が向上するとともに、市外から稼いだ資金が地域で好循環しているまちなみを目指します。

#### 2

#### 現状・問題点

本市では、これまで商工会などの関係機関と連携しながら、中小企業や小規模事業者に対する経営基盤の強化、ICT化の推進、後継者の育成、スモールビジネスなどの起業支援のほか、事業活動に必要な資金確保のための融資制度の活用を促すなど、支援策を講じてきました。

しかし、経営者の高齢化やコロナ禍による消費の縮小などによって事業所数は減少しており、市内の商工業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いています。

一方、製造業などで使用する水を供給する工業用水道については、平成29年度から1事業所と需給契約を締結し、日量4,000m<sup>3</sup>の基本給水を開始し、安定供給が行われています。

#### 3

#### 解決すべき課題

商工業の振興を図るためには、デジタル地域通貨の活用による地域内の消費喚起などにより、市内企業の経営基盤をさらに強化し、人材の確保や後継者の育成、事業承継を円滑に行うことが求められます。

また、企業が経営課題や事業拡大方法について相談できる体制や、必要な情報に円滑にアクセスできる情報発信体制の整備も必要です。

工業用水道については、地域産業を支える重要なインフラであるため、発災時にも早期復旧できるように施設の強靱化が求められています。そのため、脆弱箇所の早期発見や計画的な施設更新・整備による、安定的な供給を継続するための基盤整備が必要です。

#### 4

#### 施策

##### 1 商工業の経営基盤強化

担当課：企業応援課

##### 【市が取り組むこと】

- 『美馬市中小企業振興基本条例』に基づき、関係団体、事業者、市民等と連携し、中小企業者等の支援に取り組みます。
- 国や県、市商工会などと連携して、市内事業者に対して各種支援制度を周知し、活用を促すほか、経営相談などのフォローアップ体制を強化し、経営の安定化に向けた取組を支援します。
- 地域資源を生かした新商品の開発、研究、試作などへの支援のほか、先端技術の情報共有と導入促進に向けた環境の整備などを支援します。
- 地元企業の事業拡大に向けて、優れた技術やノウハウを有する都市部企業との事業連携による、相乗効果の誘発に向けたビジネスマッチングを実施します。
- デジタル地域通貨の活用により地域内の消費を喚起し、地域経済の好循環を創出します。
- 市内企業の魅力を市内外に発信し、事業者や若者などに向けたPRに取り組みます。

##### 【市民等が取り組むこと】

- **市民・地域** 商工業の振興が地域の活性化につながることへの理解を深めましょう。
- **市民** 商品やサービスの購入は、市内の事業所を積極的に活用しましょう。



## 2 起業・創業の促進と事業承継の支援

担当課：企業応援課

### 【市が取り組むこと】

- 商工会などの関係機関と連携し、起業・創業を促進するための勉強会の開催や情報発信、相談窓口の設置のほか、補助金による支援を行います。
- 中小企業や小規模事業者の経営安定と利益増加に向け、各種融資制度を広く事業者にPRし、各種支援制度が活用しやすい環境づくりに取り組みます。
- 県の事業承継ネットワークと連携し、経営者に対する事業承継に関する情報提供、相談支援などの支援を行います。
- 既存技術、サービスを活用した業態転換や、新事業・新分野に進出する「第二創業」を促進することで、中小企業や小規模事業者の活力の回復・向上に取り組みます。

### 【市民等が取り組むこと】

- **市民・地域** 若年層が将来的に地域産業の担い手となることを意識し、商工業の振興に関する施策に積極的に参加しましょう。



▲ MIMACA 利用の様子

## 3 工業用水道水の安定供給

担当課：施設課

### 【市が取り組むこと】

- 工業用水道施設の適切な維持管理と計画的な施設更新を行い、安定的な供給を継続します。

## 5

### 成果指標

- 市内商業（卸売・小売業）の年間商品販売額 [対応施策：1]



- 市内製造業の年間出荷額 [対応施策：1]



- 市内創業件数 [対応施策：2]



- 工業用水道が提供できなかった日数 [対応施策：3]



## 6

### 関連する個別計画

【計画名】 創業支援等事業計画

【計画期間】 令和2年度～令和12年度

# 2-5

## 移住・定住の促進



### 1 施策分野の目指す姿

「新しい人の流れ」が創出され、移住者が増えるとともに、安心して定住できるまちを目指します。

### 2

#### 現状・問題点

本市の移住交流センターが運営する空き家バンクの実績は、令和5年度末時点で売買38件、賃貸41件（うち移住者35世帯68人）に達しています。平成30年度末から移住者が31世帯60人増加しており、空き家バンクの登録物件や成約件数も増加しています。一方、若年層が就学や就職を理由に市外に多く転出している状況が続いており、転出超過の解消には至っていません。

また、本市では平成28年度以降、サテライトオフィスの誘致を進めており、美馬市テレワーク促進施設（[ ] & Work（アンドワーク））や、うだつの町並みの古民家などを中心に企業の進出が進み、令和5年度までに13社が本市に進出しています。

### 3

#### 解決すべき課題

移住・定住の促進には、空き家バンクの登録物件の増加に加え、市の魅力や支援制度を効果的に発信するとともに、移住希望者が移住を決断できるような支援体制を強化することが必要です。

また、若年層の市外転出を抑制し、転入を促進するために「進学」、「就職」、「結婚」をターゲットとした取組の強化や、中・高齢層のふるさと回帰を促す取組が重要となります。

一方、サテライトオフィスの誘致に関しては、進出企業が本市に定着し、地域課題の解決や地域活性化に貢献できるよう支援を強化するとともに、進出検討企業に対して市の魅力を十分に伝え、単なる事業展開にとどまらず、移住・定住へとつながるような取組を進める必要があります。

### 4

#### 施策

##### 1 移住・定住の促進

担当課：ふるさと回帰推進課

##### 【市が取り組むこと】

- 移住希望者の多様なニーズに応えられるよう、空き家バンクの情報を充実します。
- 移住希望者からの問合せや相談など、移住に向けたサポートについて移住交流センターを中心に行政、民間、市民が一体となって行います。
- 若年層の転出超過が著しい実態を踏まえ、新婚世帯への家賃補助や、U/IJターンを促進するための奨学金返還助成などに取り組みます。
- 市出身者や本市にゆかりのある人々と「つながり」をつくり、将来的な中・高齢層の「ふるさと回帰」に結びつけます。

##### 【市民等が取り組むこと】

- **市民** 空き家バンクへの情報提供や、登録に協力しましょう。
- **市民・地域** 移住者と積極的に交流し、地域で迎え入れましょう。



▲移住交流センター

## 2 サテライトオフィスの誘致

担当課：企業応援課

### 【市が取り組むこと】

- サテライトオフィスの進出を検討する企業に市の魅力や支援制度についての情報を提供し、進出を促します。
- 進出企業と連携し、市の魅力発信を行います。
- 進出企業と市民や地元企業との連携を促進し、地域の活性化や地元産業の成長につなげます。

### 【市民等が取り組むこと】

- **市民・事業者** 進出の意思のある企業について、市の担当課へ情報提供を行いましょ。
- **市民・地域・事業者** 進出企業について関心を持ち、積極的に交流しましょ。



▲テレワーク促進施設



5

## 成果指標

- 空き家バンクを通じた売買、賃貸成約件数（年間）  
[対応施策：1]



- 転出超過数（年間） [対応施策：1]

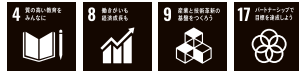


- サテライトオフィス認定数（累計）  
[対応施策：2]



# 2-6

## 企業立地の推進と雇用の促進



### 1 施策分野の目指す姿

市内で雇用が創出されるとともに、市内事業所の人材が確保されているまちを目指します。

#### 2

#### 現状・問題点

本市では、事業所等設置奨励条例などの支援制度を整備し、令和2年度までは製造業や、宿泊業、コールセンターなどの誘致が実現しましたが、以降は誘致が停滞しており、企業立地を検討する企業とのマッチングに至っていない状況です。

また、雇用対策については、公共職業安定所をはじめとする関係機関と連携し、就職面接会や市ホームページなどでの求職情報の発信に取り組んできましたが、就職や進学時期の年齢層の、市外への人材流出が続いており、市内の有効求人倍率が低迷している状況が続く中において、必要とする人材を十分に確保できていない事例が見受けられます。

#### 3

#### 解決すべき課題

市民が、多様な職業や就業の場を選択できるよう、本市への立地を検討する企業に対し、積極的に誘致を進めていく必要があります。

また、進出企業が必要とする人材の確保ができるよう、企業の採用情報を市内外に広く発信するとともに、就労を希望する市民のスキルアップ研修の場を提供するなど、多様な人材の確保につなげていく必要があります。

さらに、公共職業安定所や教育機関などと連携し、就職や進学時期の年齢層を対象に、地元企業への就職を促す取組も重要です。

#### 4

#### 施策

##### 1 企業誘致の推進

担当課：企業応援課

##### 【市が取り組むこと】

- 本市への立地を検討している企業の情報を収集し、市の支援制度のほか、工場用地の候補地や空き事務所の情報を提供するとともに、市の地域資源などをPRして積極的な誘致活動を進めます。
- 誘致した企業の人材確保に向けた支援に取り組めます。

##### 【市民等が取り組むこと】

- 市民・事業所** 工場用地などの適地と考えられる土地や、建物を所有されている場合は、市担当課へ情報を提供しましょう。

##### 2 市内事業所の人材確保・育成支援

担当課：企業応援課

##### 【市が取り組むこと】

- 若者から高齢者まで幅広い世代を対象とした合同就職面接会を開催するなど、市内企業の人材確保を支援します。
- 市内外の多様な人材の確保に向けて、市内企業の情報発信に取り組めます。
- 徳島労働局と連携して、市内事業者向けに「働き方改革関連法※」への対応を促すとともに、各種支援制度の周知に取り組めます。
- 市内企業において、人材の定着化を図るため、職場環境の改善に対する支援制度やダイバーシティ※などの新しい人事労務に関する情報の周知を行います。

【市民等が取り組むこと】

- **事業所** 「働き方改革」の実現に向け、職場環境の改善を行いましょ。
- **事業所** 多様な人材や働き方の活用を検討し、求人活動を行いましょ。

3 雇用促進と就労の支援

担当課：企業応援課

【市が取り組むこと】

- 「雇用対策協定」に基づき、徳島労働局、美馬公共職業安定所などと連携して、働く意欲のある市民をはじめ移住やUIJターン就職を検討している人、結婚や育児などで離職した市民などを対象に就職面接会やセミナーなどを開催します。
- 企業応援サイトや企業ガイドブックを提供し、就労希望者が地元企業を知る機会を設けて地元への就職につなげます。
- 徳島労働局と連携して求職者支援訓練（パソコン教室など）を実施し、就労希望者のスキルアップにつなげます。
- 働く意欲のある高齢者（アクティブシニア）の就労機会の確保に向けて、（公社）美馬市シルバー人材センターと連携し、高齢者雇用の意向のある市内事業者とのマッチングに取り組みます。

【市民等が取り組むこと】

- **市民** 市内での就労を検討しましょ。
- **市民** 就職面接会をはじめ、各種訓練や相談会などを積極的に活用しましょ。
- **市民** 働く意欲を持って、自ら積極的にスキルアップに取り組ましょ。
- **市民** 退職後もいきいきと暮らす方法として、就労も検討しましょ。



▲大塚製薬徳島美馬工場

5

成果指標

- 誘致企業件数（累計）[対応施策：1]



- 誘致企業における新規雇用者数（累計）[対応施策：1]



- 就職面接会を通じた市内事業所への就職者数（年間）[対応施策：2]



- 市内事業所（従業員5人以上）の従業者の数 [対応施策：3]



- 高齢者層（55歳以上）の就労実績割合 [対応施策：3]



※働き方改革関連法…「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」を略したもので、①時間外労働の上限規制、②年次有給休暇の確実な取得、③正規雇用労働者と非正規雇用労働者の不合理な待遇差の禁止などが盛り込まれています。

※ダイバーシティ…ここでは、企業側の考え方として「性別、人種、年齢、性格、学歴、価値観、障がいなどの多様性を受け入れ、広く人材を活用することで生産性を高めようとする」考え方のことを指しています。